

2017

4

— April —

中 小 企 業

力を合わせて
ともに成長し、
広島をもっと元気に。

ひろしま

No.723

広島県中小企業団体中央会

平成29年4月10日発行(毎月10日発行)

INDEX

巻頭特集/組合紹介 1~2

“確実な車検、整備”
を第一に

福山自動車整備協業組合

中央会ニュース 3~4

熱処理技術を実体験するため、
福山、岡山の企業を視察
~ものづくり連携倶楽部ひろしま・熱処理活用研究会~
組合会計講習会を開催

組合士会ニュース 4

NPO法人と横川商店街連携による街の魅力創出を視察

事務局代表者ニュース 5

平成29年通常総会・講習会を開催

組合ニュース 5~7

組合HP及びPOPを改良 ~モノからコトへ~
宮島細工協同組合 他

お知らせ 7~8

「経営力向上計画」の対象範囲が拡充されました 中小企業庁 他

全国の先進組合事例 9~10

山口県瓦工事業協同組合
小野川源泉協同組合

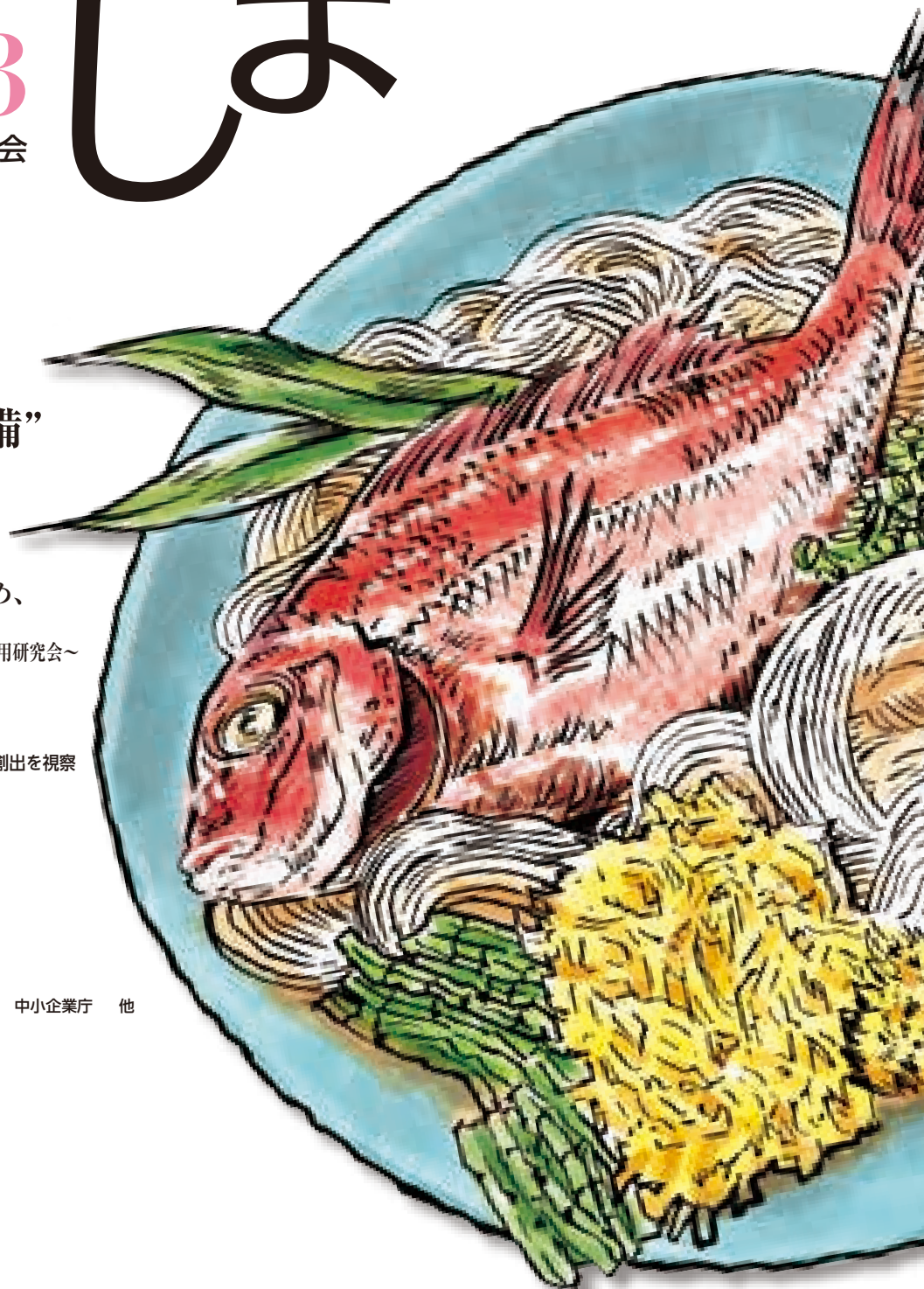
ものづくり企業紹介 11~12

日本バレル工業株式会社

2月景況レポート 13~14

中央会トピックス 11~12

事業報告書への中小企業組合士氏名の記入推進のお願い 広島県中小企業組合士会
平成29年度広島県中小企業団体中央会組織・機構図



頭巻 特集

組合紹介

福山自動車整備協業組合

“確実な車検、整備” を第一に

理事長

藤原 郁三 氏

専務理事

岸本 秀治 氏



車検証を受け取り、完了となります。検査、整備に必要とされる設備、人員といった要件を組合整備場が満たし、組合員が受注した車検業務を全て担うことで、全体として効率よく車に関するサービスを実施しています。

現在の取り組みについて

当組合で働く13名のうち、整備現場には10名整備士がいます。働きやすい環境を整えることで、働き盛りの年代から、60歳を超えるベテラン整備士、子育て中の女性整備士が活躍しています。

昨年は積極的な設備投資を行いました。当組合には自動車整備用リフト17基を備えていますが、リフトの中には旧型のもが多く、普通車であっても幅の広い車両を整備する際には、ボディに傷をつけないように神経を使わなければならない、幅広のリフトを使用するための待ち時間が発生し、効率が悪くなっていました。

また、近年ではハイブリッド車に

組合について

当組合は、福山市で事業を行う自動車販売・整備業者が組合員となり、そのお客様の12ヶ月点検、24ヶ月点検等を組合が一手に行っています。組合の整備工場には、多くのリフトや検査器具を保有し、最新車種の点検にも対応できる体制を整えています。二輪車から乗用車、大型車までメーカー、車種を問わず幅広い車両を受け入れており、その整備台数は、年間5,200以上にのぼります。また、

組合員が行う顧客サービスに有益な情報提供の面でも組合員のサポートを行っています。

点検・整備事業について

昭和47年の設立以来、数多くの検査を行ってきました。組合員30社が地域のお客様から受けた自家用車、社用車などの点検、整備を一括して、当組合の整備工場で行います。組合の整備場では、受入検査、分解整備、完成検査を経て、運輸局から新しい

代表されように自動車のエレクトロニクス化が進み、電子制御装置が多く組み込まれています。検査時には多様な自動車メーカーに対応した高精度の電子スキャンツールが不可欠となっています。

この問題を解決するため、「ものづくり補助金」を活用して新型リフトや高精度で広範囲の検査ができる最先端のスキャンツールなどを導入し、フレキシブルかつ信頼性の高い検査・整備を行う環境が整いました。

車検日数の短縮と、対応車種が21メーカーから38メーカーに広がったことで、組合員の取り扱い範囲が広がり、好評を得ています。

また、この設備投資は効率化という点だけでなく、整備士の作業環境の改善にも効果を発揮しています。作業者は整備中に腰や首に負担がかかる体勢をとることが多いのですが、新しいリフトは高さの調節が細かくできるようになり、作業者ごとに最適な高さ設定をすることで、作業中の身体への負担を軽減でき多様な整備士の就労に大きく貢献できています。



今後について

全国的に見れば、車検台数は減少を続けています。当組合の地域でも徐々に減っていますが、当組合の受入台数は横ばいを保っています。この要因は、組合員の営業努力による新規ユーザーの獲得もありますが、我々組合と組合員が一体となって、整備、点検、修理を通じて築いた信頼関係が、お客様との継続的なお付き合いに繋がっているのだと考えています。

全国に目を向ければ、車検時以外の一般整備も受け入れる協業組合もあります。当組合員からも顧客からのプラスアルファの依頼も組合にお願いできればというニーズがありますが、現状では早く仕上げることを最優先で作業しています。持ち込んだ車両を早く持ち帰り、お客様にお届けしたいという組合員の要望を大切にしているからです。今後、このような要望に応えるためには、現在、週の前半など休みの後に依頼が集中し繁忙期となっていますが、効率良く整備が出来るように入庫の平準化ができればと考えています。

組合で行う点検・整備の確実な実施には、計画的な設備投資と、人材の確保・育成が欠かせません。設備については、旧型であれば故障時のコスト負担やラインストップの影響が大きいため、リスクバランスを考慮しながら



ら更新をしていきます。

人材確保については、働き易い環境づくりを推進することに加え、知名度の低い「協業組合」という組織形態自体についても、どういった組織なのかを世間に広く知ってもらうことも大切だと考えています。

今後は“確実な車検、整備”を最優先課題としながら、組合員の事業に貢献できる新製品紹介や関連した団体の先進的な取り組み事例についての情報提供等も行うなど、組合員を積極的にサポートしていきたいと思っています。

福山自動車整備協業組合

福山市津之郷町大字津之郷385-1
TEL：084-951-4140



中央会 NEWS

熱処理技術を実体験するため、福山、岡山の企業を視察 ～ものづくり連携倶楽部ひろしま・熱処理活用研究会～

ものづくり連携倶楽部ひろしまでは、3月10日、第4回熱処理活用研究会として、第3回までに学んだ知識を熱処理加工現場で実体験するべく、福山熱煉工業株式会社千田工場(福山市)、光陽産業株式会社笠岡工場(岡山県笠岡市)を、ものづくり補助金採択企業など55名で視察研修を行った。

福山熱煉工業株式会社では、高周波焼入れに特化した千田工場を視察した。河田一実代表取締役から工場の配置や工程について説明があった後、工場内の視察を行った。工場内には、豊富なサイズ



河田代表取締役



福山熱煉工業(株)工場を視察

があり処理能力の高い高周波焼入れ装置、約30台が所狭しと並び、シャフトの移動焼入れや、半自動で加工対象物の着脱を

行うロボットアームに加え、検査場、完成品検査作業の現場を視察した。視察後は第2回の研究会で質問のあった「簡易な方法で表面硬度を測定する方法」に応えるため、多くの参加者が硬度測定を体験した。



硬度ヤスリを用いた硬さ測定

光陽産業株式会社では、金属熱処理のあらゆるニーズに応えるため、約12,000坪の敷地に、圧延ラインや熱処理工程(浸炭、高周波、真空、ガス軟窒化など)が設置された笠岡工場を視察した。同社の強みは「小ロット・短納期対応」であり、この強みを実現できるのが、自ら多くのことを判断できるハイレベルな従業員の存在であり、熱処理前後で見た目の変わら



光陽産業(株)笠岡工場を視察

り、この強みを実現できるのが、自ら多くのことを判断できるハイレベルな従業員の存在であり、熱処理前後で見た目の変わら



来山代表取締役

ない製品を見極める技術等をより確かなものとするため、熱処理技能士資格を取得できる環境を整備するなど、人材育成に力を注ぎ、多くの技能士を擁するに至っている。また、来山尊代表取締役の

方針で、以前から女性の活躍も積極的に推進しており、現場主任を担う女性技能士も熱処理現場で活躍している姿が伺えた。視察を終えた参加者からは、「自社の設計・製作する製品を熱



普段見られない熱処理工場内を見学

処理加工する際の技術的アドバイスをほしい」、「新たな取引先として見積をお願いしたい」との声も聞かれ、今後の連携につながる話もあった。

参加者は、両工場での熱処理加工の様子や様々な種類の設備を視察したことで、座学により得た「金属熱処理」の手法や理論の理解がより一層深くなるとともに、「知っている」から、「生きた知識」へと昇華することができた。

2工場視察終了後は、福山労働会館みやびに場所を移して、企業経営者や熱処理技能士等の従業員、視察参加者を交えた意見交換会を開催した。ものづくり連携倶楽部ひろしまでは、多様な連携を促進するため、今後も熱処理活用研究会をはじめとした分科会的活動を積極的に展開していくこととしている。



意見交換会の様子

中央会 NEWS

組合会計講習会を開催



講師の藤原正税理士

広島県中央会は、3月17日、『組合会計における決算関係書類の作成の留意点』をテーマに講習会を開催した。

当講習会は、会員組合の事務局担当者で3年程度の方を対象に、組合会計の特色や留意点、決算関係書類の作成及び手続き等、組合における会計処理に対する理解を深める事を目的に毎年実施している。今年度は、組合会計における組合実務を中心に、組合会計の特徴的な点や剰余金処分案の作成、組合検定試験の試験問題等を素材とした決算関係書類作成についての解説も行われた。また、平成31年10月1日より実施が予定されている軽減税

率制度や個人情報保護法、マイナンバー制度についても触れながら具体例を交えて解説された。出席者からは各所属組合の実務に必要な会計知識について学ぶことができたという好評であった。



実務経験3年程度の担当者を対象に開催

組合士会 NEWS

NPO法人と横川商店街連携による街の魅力創出を視察 ～平成28年度研修会～

当研修会は、毎年、会員組合士の資質向上を目的に、先進的な組合の取り組みについて講習・見学等を行っており、本年度3月8日、NPO法人と連携し



村上理事長

て高い成果を挙げている横川商店街振興組合において開催した。村上正理事長及びNPO法人広島横川スポーツ・カルチャークラブの三谷光司事務局長を講師にNPO法人と連携した街の魅力創出をテーマに講演をいただいた。村上理事長より、地域と連携した「横川ふしぎ市」、「横川ゾンビナイト」など特色あるイベント開催のプロセスについて説明がなされた。次に、三谷事務局長から横川地域におけるNPO法人活動の役割について説明がなされた。その後、横

川シネマの壁画アート、商店街内の貸しギャラリー“横川創苑”や、若手アーティストの活動拠点として誕生したシェアア



横川シネマ横の壁画アート

トリエ“横川創荘”などを視察した。地域と一体となった活性化を目指す同商店街の取り組みは参加者に大きな刺激と



研修会の様子

なり、今後の中小企業組合士会の活動に活かされることが期待される。

事務局代表者NEWS

平成29年通常総会・講習会を開催

事務局代表者協議会(会長 広田一敏)は、2月23日、福山ニューキャッスルホテルにおいて22名の出席により平成29年通常総会を開催した。平成28年度の事業報告・決算報告、平成29年度事業計画・収支予算等、提出議案を原案通り可決したほか、辞任に伴う監事3名、監査1名の補充を行った。

また、広島県中央会より平成29年度からの新3カ年計画が紹介され、組合・組合員の事業活性化への取組に協議会との連携協力が不可欠であるとの説明があった。

総会終了後、山田泰秀行政書士を講師に、「高齢化する組合員企業の円滑な事業承継・相続について」をテーマに講習会を開催。「企業経営者が遺言を残さない場合、事業用の財産は法定相続により分割して相続されることになり、企業

の存続が困難となる。後継者が企業を存続させていくためには、遺言により相続の内容を明確にしておく必要がある。また、遺言の方法としては、お金と手間はかかるが、公正証書遺言が紛失や偽造の心配、検認手続きも無く、望ましい。円滑な事業承継のためには行政書士や弁護士等の専門家に相談していただきたい。」と、相続に関する事前の準備が重要であることが紹介された。



平成29年通常総会の様子

組合NEWS

インバウンド対策で英語対応マニュアルを作成 広島市中の棚商店街振興組合

広島市中の棚商店街振興組合(理事長 岡部英幸)では、広島市中心部を訪れる外国人観光客の増加に伴い、広島県



来店対応マニュアルを作成

中央会の組織化・集中支援事業を活用し、外国人観光客英語接客マニュアルの作成及びメニューやPOPの英語化に向けた留意点のとりまとめを行った。当商店街では以前から、来店する外国人観光客と英語で少しでも対話できればとの

声があった。当事業では、株式会社ニチイ学館COCO塾広島校の米国人講師と店舗スタッフで、遭遇する場面毎に、想定問答集を作成した。ま



スタッフの名札に活用した事例

また、メニューやPOPなどの店内表示物も参加者自ら作成したものを講師が添削し、英語特有の言い回しなどの留意点を取りまとめた。当商店街では、外国人観光客の顧客満足度向上につながる取組を続けていく良いきっかけとなった。

組合NEWS

組合HP及びPOPを改良 ～モノからコトへ～ 宮島細工協同組合

宮島細工協同組合(理事長 広川和男)は、平成28年度小企業者組合成長戦略プログラム等支援事業を活用し、宮島細工の紹介方法に関する市場調査及びWeb、POPの改良を行った。

伝統産業である宮島細工の売上は減少傾向に歯止めがかからず、安定した事業見通しが立たない事から、伝統工芸士の後継者育成が進まないのが現状である。また、新商品開発に取り組むにも、市場や消費者ニーズを把握する仕組みがなかった。HPでは、以前から商品紹介はしているものの、伝統工芸として認知している官公庁からの注文がほとんどで、一般消費者に対する認知度は低く、単なる商品展示だけでは、選んでもらいにくい状況にあった。

当事業で、宮島への観光客等を対象に、宮島細工に対するイメージ調査をまず実施したところ、しゃもじ以外の認知度が非常に低いことがわかった。また、飾って楽しむお盆より、使って楽しむ小物入れやアクセサリーのニーズが高いこと、さらには、どんな人が作っているのか知りたいとの意見が多く見られた。

そこで、「モノ」から「コト」へと提案方法を変えるため、その作品に加え、伝統工芸士の魅力が伝わる紹介ページに変



更するとともに、体験コーナーに制作動画を掲載するなどの改良を行った。

また、実際の商品POPも伝統工芸士の制作場面を紹介することで、モノを売るのではなく、制作工程や作り手の思いを含めた“コト”を伝える内容へと改良を加えた。

組合では、この度のイメージ調査と組合HP・POP改良を通して、宮島を訪れる観光客や一般消費者のニーズ把握が出来たため、翌年度からは、作品としての付加価値を訴求させる販売戦略の確立と、消費者ニーズに沿った日常使いの新商品開発に取り組んでいきたいとしており、さらには、安定した事業運営を可能にすることで、伝統工芸士の後継者育成を図りたいと考えている。



組合NEWS

“びしゃもん子ねこ最中”を知って！

毘沙門通り商店街振興組合



“びしゃもん子ねこ”PR用チラシ

他と差別化できる地域資源とし、餡の種類によって和菓子

昨年度、毘沙門通り商店街振興組合（理事長 笹岡繁）では、地域の土産菓子を開発しようと、新たに毘沙門地区のお菓子に対するイメージ調査及び活用可能な地域資源の検討を行った。その結果、毘沙門地区に古くから言い伝えられている民話「びしゃもん子ねこ」を

にも洋菓子にもアレンジしやすい最中を組み合わせ、当地区を象徴するブランドとして試作した。

今年度は、取引力強化推進事業を活用し、ブランドアイテムとしての“びしゃもん子ねこ最中”のPR用チラシやポスター、小冊子を作成。チラシ、ポスターは組合員店舗にて掲示及び配布するとともに、小冊子は地元小学校にも寄贈するなど、びしゃもん子ねこ最中をまずは地域で知ってもらうための周知活動を展開した。今後もこの最中が地域に根付き、愛される土産菓子となることを目指して、組合員一丸となって取り組んでいきたいと考えている。

お知らせ

「経営力向上計画」の対象範囲が拡充されました ～中小企業等経営強化法～

中小企業庁

「中小企業等経営強化法」に基づく「経営力向上計画」について、「経営力向上設備等」の対象範囲が、今までの機械装置に加えて、器具備品、工具、建物付属設備等に拡充することといたしました。同時に、「経営力向上設備等」の証明書類に関しても、従来の工業会等による証明書に加え、投資計画に関する、経済産業大臣の確認書が対象となります。

＜基本的な流れ＞（経営力向上設備等の取得に関する手続き）

- (1) 工業会等による証明書や、経済産業局による投資利益率に関する確認書を取得。
- (2) 当該設備を利用し生産性を上げるための「経営力向上計画」を策定し、各事業分野の担当省庁から認定を受ける。
- (3) 認定を受けた計画に基づき、当該設備を取得。

お知らせ

廃棄物の排出抑制・リサイクル研究開発に助成します！ ～広島県廃棄物排出抑制・リサイクル関連研究開発費補助金～

広島県

【募集期間】平成29年3月15日(水)～5月31日(水)

<<補助金概要>>

対象者：広島県内に本社を置く中小企業者等

対象事業：廃棄物の排出抑制・リサイクルに係る研究開発事業

対象経費：原材料費、構築物費、機械装置・工具器具費、外注委託費、産学等連携費、技術指導受入費、直接人件費、諸経費

補助率：2/3以内 補助額：1,000万円～2,000万円以内/件

その他：産業財産権等の研究成果は補助事業者に帰属します

◎補助事例

【未利用果皮の有効利用方法の開発】



柑橘類を加工する際に排出される果皮を、お菓子の材料として再生利用

【飲料容器廃棄物選別装置の開発】



空き瓶などの飲料容器廃棄物を高速で選別する装置を開発

検討中の研究が補助対象かも知れません！まずは、ご相談ください！

○お問い合わせ 広島県環境県民局循環型社会課(循環システムグループ)

TEL:082-513-2951

リサイクル関係助成事業

検索



平成29年工業統計調査を実施します

経済産業省

工業統計調査は我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計調査です。

調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として利活用されます。

調査時点は平成29年6月1日です。

調査票へのご回答をお願いいたします。



工業統計キャラクター・コウちゃん

全国の  **先進組合事例 1**

山口県瓦工事業協同組合

～地域産業を担う人材の確保・育成～

**研修会・ものづくり
体験教室を通じて
人財を育成**

■背景・目的

平成25年5月に現理事長が就任し、各組合員企業の技術力水準が予想以上に低いことに危機感を覚え、今後の業界発展のため、技術力の目安となる資格を取得するための研修会を開催することとした。また、この頃から連携が密になった山口県職業能力開発協会が若者への技能振興事業に力を入れていたことをきっかけに、子ども達への「鬼面づくり体験教室」を開催するに至った。

■事業・活動の内容と手法

屋根工事業の技術力の目安である「1級かわらぶき技能検定試験」(厚生労働大臣認定)の資格取得を目指す研修会を組合主催で開催している。開催については、山口県(委託先:山口県職業能力開発協会)の補助事業「ものづくり中堅技術者育成促進事業」を活用し、有資格者の組合員が受験者に実技試験に必要な技能を伝授するなど、資格取得への積極的な取組みを実施している。

また、同時期に開催を始めたものづくり体験教室も上記



鬼面づくり体験教室



技能向上研修

機関の補助事業「若年者ものづくり人材育成事業」を活用することで、各地域の小学校等に組合員数名を派遣し、「鬼面づくり体験教室(鬼面とは建物の屋根の端を飾っている飾り瓦のこと)」を実施した。

体験内容は、粘土状の原料をこね、型を使って鬼面を型取り、仕上げをする。作成後、乾燥して焼き上げ、後日、無償で子ども達の手元に届ける。講師となる組合員の確保に苦労したが、各支部長に依頼し人員を調整した。子ども達に指導する回数を重ねることで組合員同士の関係性が深まり、連携を図るきっかけとなった。これらの事業は理事長が中心となり、各支部長の協力のもと推進している。

■成果

研修会に従業員を参加させる組合員が増加し、業界全体の技術力向上の一助となった。また、組合員従業員が表彰を受けるなど、評価も高まっている。「鬼面づくり体験教室」は参加者からの評判が高く、メディアへの掲載で情報発信の機会が増え、地域へ業界を周知普及することができている。また、組合員同士の連携が密になるきっかけともなった。

- 住所 〒741-0092 山口県岩国市多田1丁目102-19
- TEL 0827-35-5031
- URL <http://www.y-kawara.jp/>
- 設立 平成13年11月 ■出資金 2,000千円
- 主な業種 屋根工事業 ■組合員 39人

「平成27年度 組合資料収集加工事業報告書 先進組合事例抄録」より

全国の 先進組合事例 2

小野川源泉協同組合

～組合事業による新たな展開～

温泉熱利用バイナリー発電による新たなイメージ作り

■背景・目的

温泉熱エネルギーの高度化を図るために、平成27年から実施した当組合と山形大学、発電機器メーカーとの共同研究にて、中低温熱源を利用した発電技術開発プロジェクトが開始し、11月から小野川温泉の源泉を用いて実証試験を開始した。当該プロジェクトでは小型分散式の発電システムを安定動作することを目的として、県内初の温泉熱発電を行うものである。

■事業・活動の内容と手法

バイナリー発電とは、一般的に水よりも沸点の低い冷媒を2次媒体として用い、それを100℃程度の温泉熱や工場廃熱などによって加熱・蒸発させ得られる蒸気を用いて発電を行う熱機関である。これは、太陽光、水力、風力と同様に再生可能エネルギーとして定義されており、発電電力は固定価格買い取り制度の対象となっている。

同プロジェクトでは、小野川温泉の源泉をくみ上げている配湯機械室内に小型バイナリー発電装置を設置し、配管をバイパスさせて発電機に給湯し発電を行って、電力は配



新共同浴場「瀧の湯」



バイナリー発電機

湯用ポンプの電力に利用する予定である。

当初は組合員への技術内容の説明が難しかったが、発電分野に詳しい理事長を中心に、専門家の話やデータを活用してわかりやすく説明を行い、理解を得ることができている。

想定した発電を達成できるよう設備開発を実施し、平成28年の年明けから試験運転を開始し、3kWクラスの発電を安定して実施する予定である。

■成果

現在、具体的な成果は出ていないが、想定した発電性能が出るように十分な検討がなされており、実験終了後は、安定した発電と電力供給の実現や配湯の2次利用による野菜栽培などに発展することが期待されている。県内初の温泉熱利用バイナリー発電事業ということで話題性が高まり、組合員の意識向上にもつながっている。県内外からの視察も予定されており、これら視察客を組合員の各旅館に宿泊してもらうことでの売上の増加も期待される。

- 住所 〒992-0076 山形県米沢市小野川町2501-1
- TEL 0238-32-2740
- URL <http://www.chuokai-yamagata.or.jp/onogawa/>
- 設立 昭和41年2月 ■出資金 15,329千円
- 主な業種 旅館業、小売業 ■組合員 23人

〔平成27年度 組合資料収集加工事業報告書 先進組合事例抄録〕より

ものづくり **企業** **紹介**

日本バレル工業株式会社

めっき業界の“いい会社” であり続ける

代表取締役

小原 峰司 氏



御社について

当社は、1954年に小原鍍金工業所として創業し、1982年に改称しました。当初から金属めっき処理（電気めっき）に関する研究開発を継続しており、PP（ポリプロピレン）材バレルを用いたバレルめっき装置など、新たな工程を独自に構築してきました。現在、従業員50名が在籍し、自動車や電気器具、建築関連を中心に、約120社の取引先よりめっき処理を受注しています。ここ最近では、マツダの主力車種であるCX-5など

の自動車関連部品の受注をはじめ、船舶のエンジンモーターや安全ピンなど、大小問わず、複雑な形状の製品まで幅広く取り扱っています。

課題解決にもものづくり補助金を活用

当社のお客様にあたる川上の製造業者から納入される金属加工部品には、加工油や焼付け油、切粉、研磨剤、フラックス、溶接時に固着するスケール（溶接焼け）等が付着しています。目視できない何百ミクロンの

世界で金属に穴があり、これらの付着物が、めっきのはく離や素地露出、ピンホール、割れ、納品後のめっき腐食などの大部分の原因となっています。さらには、目視できない何百ミクロンの世界で金属に穴があり、そこに洗浄工程で使用する薬剤等が入り込み、めっき処理を行った1~2日程度経過した後に、染み出し不良品となります。これらが、めっき処理における不良率がなかなか下がらない要因となっていました。製品引取り後に行う予備洗浄工程においては、これらの付着物を確実に除去する必要があります。

そこで、当社ではものづくり補助金を活用して、120社の取引先から来る様々な条件の金属製品の付着物や、難素材（高炭素鋼、クロムモリブデン鋼、快削鋼、鍛造、鋳造など）に対して、マイクロバブルと超音波制御技術を組み合わせた新たな洗浄装置を導入しました。



- 当会が地域事務局を担っているものづくり補助金に採択された会員組合員企業の
- 経営トップの経営方針や未来への想いなどを紹介しております。
- 当コーナーが企業間連携や異業種交流へと繋がることを期待します。

「マイクロバブル」と 「超音波制御技術」

超音波装置自体は、20年程度前から導入されている技術です。以前は、ただ超音波を当てるだけで綺麗になるという認識しかありませんでした。しかし、超音波研究所と連携することで、超音波も制御して管理すべきだと気付きました。超音波とマイクロバブルを組み合わせる洗浄工程は、めっき処理業においては、例を見ない初めての試みです。不良率についても、以前と比べて10%程度まで減少しており、効果を実感しているところです。現在はマイクロバブルの当たりやすいところ、当たりにくいところをモニタリングし、より高い効果が実現できるよう検証しているところです。洗浄工程をいかにコストや手間をかけずに行うかが課題でしたが、洗浄時間の短縮や薬品の使用低減など、排水処理においても効果が実感できています。

「いい会社」とは

当社はめっき処理業を営んでおり、お客様の製品を一時預かりする立場です。よって、街のクリーニング屋さんと同じように、細心の注意を払って製品を大切に扱っています。そして、めっき処理を施してお返しした製品が、美しいめっき、さびないめっき、はんだ付けが良くなるなど



の機能をもつためつきとして、付加価値を実感していただけるよう、最大限の注意を払っています。

「いい会社」とは、企業を表現する際に無意識に出てくる言葉です。しかし、「いい会社」の定義とは何かを考えると、確かな技術を持っているとか、社員が皆同じ方向を向いているとか、労働条件がしっかりしているとか、色々と考えられると思いますが、当社は、会社の成長と社員の成長を同時に実現していける「いい会社」を全員で目指し、お客様にも「いい会社」と思ってもらえるよう日々努めているところです。

IoT需要への挑戦



電気自動車や自動運転の技術は、安定するまで早くとも5年は先だろうと思っていました。しかし、IoTが注目を集めてから、想像以上の速さで進展している事を実感しているところです。近い将来、自動車産業の構造変化により、ガソリン車などの内燃系機関は、需要が落ちてくるでしょう。それに伴って鉄製品へのめっき処理も同様に減少することは避けられません。

当社では、主力の亜鉛めっき技術を活かして、IoT分野において重要なセンサー類のめっき処理が受注できる体制を整えるため、ニッケルめっきや、すずめっきなどの分野の設備導入と人材の育成にも注力していきたいと考えています。

日本バレル工業株式会社

広島市南区東雲1丁目2番7号
TEL : 082-281-9155
FAX : 082-286-0915
<http://n-bareru.co.jp/>



2月 景況 REPORT

— 情報連絡員報告から —

製造業

増加・上昇・好転
 変わらず
 減少・下落・悪化

前月比						前年同月比							
業種	動向項目	売上高	販売価格	収益	雇用人員	業種の景況	業種	動向項目	売上高	販売価格	収益	雇用人員	業種の景況
食料品		☔	☁	☁	☁	☁	食料品		☀	☁	☁	☁	☁
繊維・同製品		☔	☔	☁	☔	☁	繊維・同製品		☔	☔	☁	☔	☁
木材・木製品		☀	☀	☔	☁	☁	木材・木製品		☀	☀	☔	☁	☁
印刷		☁	☁	☁	☁	☁	印刷		☁	☁	☁	☁	☁
化学ゴム		☀	☁	☁	☁	☁	化学ゴム		☔	☔	☁	☁	☔
窯業・土石製品		☀	☁	☁	☁	☁	窯業・土石製品		☔	☁	☁	☁	☁
鉄鋼・金属製品		☁	☀	☔	☀	☁	鉄鋼・金属製品		☔	☀	☔	☔	☔
一般機器		☔	☁	☔	☁	☔	一般機器		☔	☁	☁	☀	☁
電気機器		☁	☁	☁	☁	☁	電気機器		☁	☔	☁	☔	☁
輸送用機器		☀	☁	☁	☀	☔	輸送用機器		☔	☔	☔	☔	☔
その他		☀	☁	☁	☔	☁	その他		☔	☁	☁	☁	☔

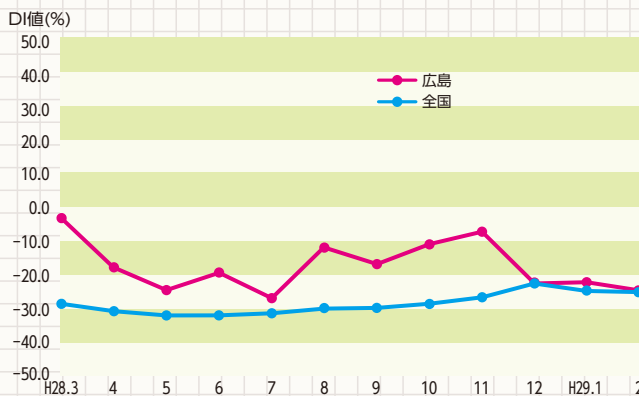
非製造業

前月比						前年同月比							
業種	動向項目	売上高	販売価格	収益	雇用人員	業種の景況	業種	動向項目	売上高	販売価格	収益	雇用人員	業種の景況
卸売業		☁	☁	☁	☁	☔	卸売業		☔	☁	☔	☔	☔
小売業		☔	☁	☁	☔	☔	小売業		☔	☀	☔	☔	☔
商店街		☔	☁	☁	☁	☁	商店街		☔	☁	☁	☁	☁
サービス業		☀	☁	☀	☁	☀	サービス業		☔	☁	☁	☔	☁
建設業		☁	☔	☁	☁	☔	建設業		☁	☀	☁	☁	☔
運輸業		☀	☁	☀	☀	☀	運輸業		☁	☁	☁	☁	☀
その他		☔	☁	☔	☁	☁	その他		☔	☁	☔	☁	☁

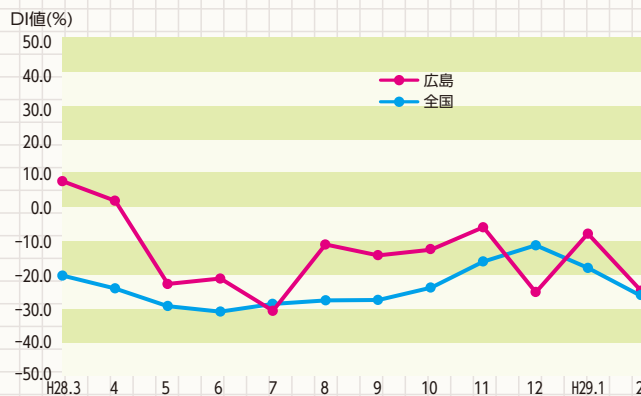
県内業界DI値の推移 (前年同月比)

平成29年2月においては広島県ではそれぞれ、景況DI値-26.8(全国:-25.8)、売上DI値-25.0(全国:-23.1)となっています。

景況DI値



売上DI値



(注)DIとは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

製造業

食料品

●2月の出荷量は前月比1.9%減少、前年同月比9.5%増加、売上高は前月比2.3%減少、前年同月比5.0%増加となった。

●平成28年12月、廃業により1社脱退した。

木材・木製品

●平成29年1月の全国の住宅着工戸数は76,491戸で、前年同月比12.8%増加、また、季節調整済年率換算値では100.1万戸(前月比8.4%減少)となった。全国の住宅着工の動向は、前年同月比で7ヶ月連続の増加となる中、広島県内の1月の着工戸数は1,283戸で前年同月比1.8%増加となった。また、ピークを過ぎたプレカット部門の先行き不安や、一般製材部門など、会員、業態によって売上や収益等に偏りがある結果となっており、今後の動向をしっかりと注視していく必要がある。

化学・ゴム

●国内の景況感は先月から特に変化はない。

為替相場に不透明感が漂っており、売上予測が立てにくい状況である。短期的には、原材料費高騰の影響をうけることが予想される。

●売上は全体的に各社横ばいの傾向にある。自動車関連は上昇傾向にある。原油市況の値上がりを背景として、今後樹脂の値上げが懸念される。

窯業・土石製品

●出荷状況(24工場)29年2月 3,282㎡(対前年3.98%減少)、29年1月2,565㎡、28年2月 3,418㎡

鉄鋼・金属製品

●原材料の仕入価格が上昇傾向にある。

商社が在庫を持たなくなっていることもあり、急な受注に対応するためには、倉庫を確保する必要があるが、経費がかかることと、近隣の貸倉庫は既にいっぱい状態であり、対応に苦慮されている。

求人を出しても応募がない。人手不足の状況である。

一般機器

●広島県西部観音地区のコンプレッサー関係、製鉄関係及びタイヤ機械は受注が伸び悩み低操業で、江波地区の航空機関係はボーイングの減産に伴い低操業である。それに伴い、協会会社各社の操業もそれぞれの業種でばらつきが出ている。

●今月の売上は前月比3%減少、前年同月比1%減少となった。

電気機器

●今月の売上は前年比、前年同月比共に変化なしとなった。国内外で受注が好調である。

輸送用機器

●2月の国内自動車販売台数は全需が485千台、前年同月比7.4%増加と4ヶ月連続の前年超えとなった。登録車は前年比13.4%増加と7ヶ月連続の前年超え、軽自動車は2.0%減少と2ヶ月連続の前年割れとなった。マツダ車は9.7%減少と3ヶ月連続の前年割れとなった。

マツダ車の1月の海外販売合計台数は108千台、前年同月比2.3%減少と10ヶ月振りの前年割れとなった。

マツダの1月の輸出動向については、輸出台数は前年比19.2%減少と2ヶ月連続の前年割れとなった。

マツダの1月の国内生産台数は、前年同月比13.9%減少と2ヶ月連続の前年割れとなった。

●県内2,500総トン以上の平成29年2月の船舶建造許可実績は4隻371,400総トン(前月1隻6,600総トン、前年同月2隻67,900総トン)であった。なお、この3隻は貨物船で1隻は油槽船となっており、全て輸出船となっている。

●中小造船業については、前月と大きな変化はない。

●原材料の高騰により、収益性が悪化している。

その他

●特に変化はない。高級品の売上がやや苦戦している。

非製造業

卸売業

●今般、行政に対し、当組合を含む商工センター全体で「街づくり」提案を実施した。メッセコンベンションの誘致を含む大規模な提案で、街が近代化すれば、人や情報が集い、消費も活性化する。商工センター全体が活気溢れる街になることを期待している。

●廿日市草津道路が開通し、西部卸団地はますます流通団地として魅力ある団地となり、交通の利便性もあるため、今後、企業出店による建設工事に期待する。

4月オープン的大型店舗LECTの工事が佳境に入っている。テナント工事も多数あり、我々電設卸業も恩恵を受けている。

●2月に入り、需要は上向きつつある。主産地の熊本では、製織にも引き合いにも活気が出てきた。エンドユーザーからの受注も増加している。備後量表についても同様の傾向にあり、中国産表についてはJAS2等が主力として活気を呈している。3月から4月にかけてさらに期待が持てるものと見ている。

小売業

●引き続き、競合店の進出により売上、客数の減少が続いている。2月は日数が少ない等も影響し、売上が厳しい状況に変わりはしない。

●2月の売上は、前年比減少、前月比増加となった。組合員の減少と外部得意先の減少が売上減少の要因である。一方、店舗では、2月は節分、バレンタインと行事が続いたが、売上は減少した。

●2月度の販売実績は前年同月比7.9%減少となった。

商店街

●店舗関連で、元事務機器・文房具販売店であった空き店舗に飲食店が出店するとの情報があり、現在工事中である。

商店街にある住宅・マンション賃貸業者では、企業や自衛隊の転勤に伴う賃貸住宅の借換需要は前年並み。商店街周辺では賃貸マンションは不足気味とのことであり、賃貸アパートの契約が多い。

●イオンモールの増床や廿日市ゆめタウンの影響により、売上は前年比減少となっている。

サービス業

●車検台数は前月比46.2%増加、前年同月比3.8%増加。車検場収入は前月比44.1%減少、前年同月比4.0%増加。重量税・登録印紙の売上は前月比15.1%増加、前年比0.3%の増加となっている。

●大型ショッピングセンターのオープンを控え、一部の企業においては多忙となっており、全体としてもやや好況である。

建設業

●売上について、壁装はやや減少したが、カーテン工事、敷物工事、壁装工事の3品目合計では前月比27.2%増加、前年同月比3.9%と先月に引き続き増加した。累計前年比も昨年10月以降4ヶ月ぶりに前年比増加となった。3月までの上積みも期待したい。

●年度末を迎え、公共案件の発注は、繰越案件を除き、ほぼ止まっているため、中小零細各社は民間需要を積極的に受注する傾向となっている。

●今月の工事受注件数は、前月比71.1%減少、前年同月比41.6%減少となった。1月末が平成28年度固定価格買取制度の申請期限となっていたため、その駆け込みの反動により2月の申請は大きく減少した。

運輸業

●2月の売上高は及び収益状況は、前月比、前年同月比共に大きな変化はない。

住宅関連の輸送は、低金利の影響で好調のまま推移している。建設土木関連の輸送は、年度末に向けて増加傾向にある。農業関連の輸送は、毎年のことながら、春先の作付けに向け、肥料等が動いている。それ以外の業種において特に大きな変化はない。

ドライバー不足が深刻化している運送業界においては、時間外労働の規制が厳しくなると、現在と同等のサービス提供が難しくなることが予想される。

●燃料価格は多少落ち着いてきた感がある。荷物量は減少している。

●2月の荷動きは、昨年より荷物量は増加し、国内輸送においては慌ただしさを感じる月となった。その影響もあり、車両不足は、前月に引き続き改善される状況にはない。鉄鋼関連・自動車部材も堅調であった。物流大手も人手不足に苦慮しているようである。

3月は決算期であり、また、引越し業界なども繁忙期を迎えるため、引き続き人材確保が大きな課題となる。

軽油価格は原油価格が安定しており、1ヶ月を通して、ほぼ横ばいで推移した。

●船員の高齢化が進んでいると同時に若年船員が育っていないため、船員不足である。運賃、用船料の改善が見られない。

その他

●今月は、前月比、前年同月比共市町の固定資産評価替えを行っているため、一般鑑定の評価業務を控えていたため、売上高、収益状況が悪化している。

不動産市場においては、マンション販売状況がやや鈍化している。

事業所・ご自宅を守る!

あなたの事業所・ご自宅は本当に大丈夫?



火災共済は大切な事業所・ご自宅を火災、落雷、風災など様々な災害からお守りします。再調達価額(新価)でご契約いただくと、万一の事故の際も安心です。

満60歳からの医療保障に!
万一の際のがん保障も充実!

シニア共済

大好評



共済掛金[月々]

3,200円

加入年齢

満60歳~満85歳まで
(新規加入年齢は満75歳まで)

つながる力で、
安心と成長を



つながる力で、安心と成長を

広島県共済

(広島県認可)

広島県中小企業共済協同組合
〒730-0048 広島市中区竹屋町4-17
http://www.kyosai.or.jp



広島県共済組合員相談室
0120-708030



三井生命保険株式会社

生命保険団体扱オーナーズプランのご案内



オーナーズ
プラン
とは

「経営者のリスクマネジメント」を目的に
組合員がご契約者となる生命保険契約です。



Owner's Plan

広島県中小企業団体中央会の会員組合の組合員がご契約者の場合、団体扱*となり、一般扱(口座振替扱月払等)よりも **割安な保険料** でご契約いただけます。

* 団体扱とは、広島県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございます。

※ 詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり-約款」を必ずご覧ください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 <http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

広島支社 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町1-23 三井生命広島駅前ビル3F TEL:082-262-0250

福山支社 〒720-0043 広島県福山市船町7-25 ケイエスビル7F TEL:084-928-3388

B-2017-1005 (2017.4)
使用期限 2018.3.31



事業報告書への中小企業組合士氏名の記入推進について

広島県中小企業組合士会

組合運営のエキスパートである中小企業組合士の認知度を高める一環として、組合が総会に提出する事業報告書の中に、所属する中小企業組合士氏名の記入を推進しています。(なお、法令等で定められたものではなく、あくまで組合の任意です。)

【事業報告書記入例(抜粋)】

職員の状況及び業務運営組織図

職員の状況

	前期末	当期増加	当期減少	当期末
人 数	人	人	人	人
平均年齢	歳	歳	歳	歳
平均勤続年数	年	年	年	年

〈在籍中小企業組合士の氏名(当期末)〉

〇〇 〇〇(認定番号00000号)

〇〇 〇〇(認定番号00000号)

〇〇 〇〇(認定番号00000号)

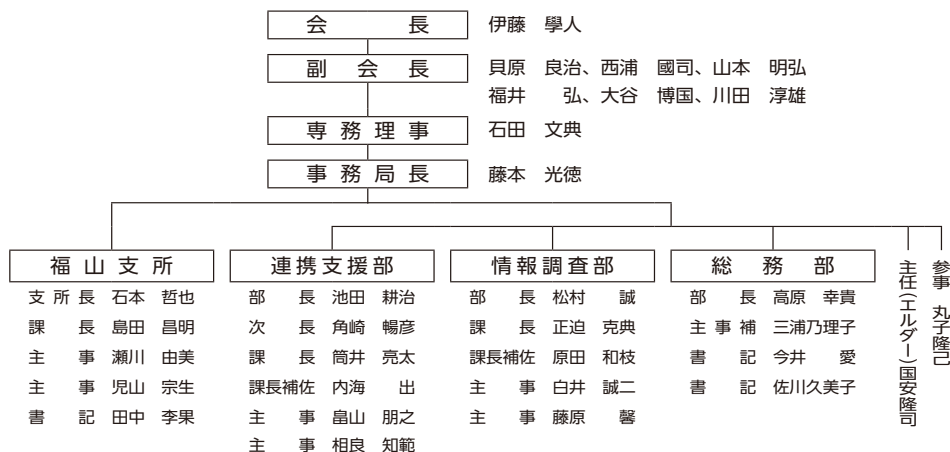
〇〇 〇〇(認定番号00000号)

広島県中小企業団体中央会 組織・機構図

平成29年度の組織体制は下記の通りとなります。今後とも宜しくお願いいたします。

平成29年4月1日現在

全役職員数 24名	常勤役員 1名	指導員数 18名	職員数 5名
-----------	---------	----------	--------



事務局 目 誌

3月 MARCH 2017

- 7日 ●三原市清掃事業(協) 組織化集中支援事業(運営-経営革新支援) (有限会社森剛)
- 7日 ●第2回正副会長会議・第3回理事会 (メルパルク広島)
- 7日 ●広島市中の棚商店街(振) 組織化集中支援事業(運営-商業・サービス業支援) (第3回) (組合会議室)
- 8日 ●(協)ベイタウン尾道 組織化集中支援事業(運営-経営革新支援) (第2回) (組合会館)
- 8日 ●中小企業組合士会 研修会 (横川商店街(振))
- 8日 ●川根柚子(協) 特定問題研修会 (川根柚子加工センター)
- 9日 ●(協)ベイタウン尾道 組織化集中支援事業(運営-経営革新支援) (第3回) (組合会館)
- 10日 ●ものづくり連携倶楽部ひろしま 第4回熱処理活用研究会 (福山熱煉工業(株)、光陽産業(株))
- 13日 ●青年中央会 正副会長会議 (中央会会議室)
- 14日 ●中国コーヒー(商工) 特定問題研修会 (アークホテル広島駅南)
- 17日 ●管理者等講習会(組合会計) (センチュリー21広島)
- 18日 ●川根柚子(協) 特定問題研修会 (エコミュージアム川根)
- 18日 ●広島広告美術(協) 特定問題研修会 (広島県情報プラザ)
- 21日 ●江波商店街(振) アドバイザー派遣事業 (組合事務所)
- 27日 ●平成28年度補正ものづくり補助金実施説明会 (広島県福山庁舎)
- 28日 ●平成28年度補正ものづくり補助金実施説明会 (広島商工会議所)

※太字になっているものが、広島県中央会の事業・行事になります。

編集後記

近所のスーパーでヨーグルトを購入した時のことです。いつも買っている商品が特売品で安く売られているのを見つけ、今日は気持ちがいい日だなあ、と嬉しい気持ちのまま帰路につきました。その道中、買い忘れていたものを思い出して、さっきとは別のスーパーに寄り道しました。すると、偶然にも、同じ金額、同じ消費期限の、見るからに同一のヨーグルトが、割引されて売り出されていました。ゆっくり振り返ってみると、値札に「〇割引」と付け加えられマイナスのイメージが付加された商品よりも、いつもよりお得な感覚が味わえる「特売品」の方が、より気持ち良く買い物ができるんだなと気付きました。ちょっとしたことです。言葉の使い方一つで、感じる価値や印象が変わることから、スーパーの販売戦略の奥深さの一端に気づき、今後、販売戦略についてきちんと学びたいと思いました。

(藤原)

表紙のことば



鯛麺

「めでたいことが細く長く続きますように」
 鯛の浦などで饗されるお祝い料理『鯛麺』。

白波のように大皿に盛られた素麺の上に、焼いた(もしくは煮込んだ)鯛をのせた料理「鯛麺」は、結婚式や棟上げ、新年などのお祝いの席には欠かせません。中でも結婚式では大きな鯛麺が宴席の中央に飾られることもあるそうです。鯛で「めでたい」、素麺で「細く長く」の縁起を込めて「めでたいことが細く長く続きますように」との願いにあふれた鯛麺は、鯛の浦など瀬戸内ならではの郷土料理です。



メルマガ会員募集中

当会のメルマガにご登録いただいた方には、公の施策やセミナー案内状などの「最新情報」を定期的にお届け致します。組合運営に係るお役立ち情報をお届け致しますので、是非ご登録ください!!

ご登録はこちらのアドレスへご一報下さい。

E-mail: chuokai@chuokai-hiroshima.or.jp

～人材育成をお考えなら～

ポリテクセンター広島のご案内

企業の方々の人材育成の支援と雇用のセーフティネットとして、離職者の方々の早期再就職のための職業訓練を実施しています。

社員・従業員教育や研修計画に関するご相談等

企業等で働く方々を対象に技能・技術の向上を図る職業訓練を、概ね2～5日の期間で実施しています。また、社員・従業員教育を行う事業主の皆様には施設・設備の開放や訓練の実施についての各種相談・支援を行っています。

在職者訓練 (能力開発セミナー)

在職者訓練(能力開発セミナー)は、仕事を遂行する上で必要な専門的知識及び技能・技術の向上を図るための比較的短期間の職業訓練です。広島地域の人材育成ニーズに応じ、ものづくり分野に特化して実施しています。



離職者の早期再就職に向けた職業訓練の実施

離職者、求職者の方々を対象に、企業での生産現場の実態に即したものづくり分野に特化した職業訓練を実施しています。

離職者訓練 (アビリティコース)

地域の人材ニーズ等に応じた訓練コースを設定し、早期再就職に必要な技能・技術、関連知識を習得できるよう、標準6カ月の職業訓練を行っています。

訓練生の採用をご検討される場合は、下記までお問い合わせください。

● 実施している主な訓練科

CAD/CAM科 機械加工技術科 金属加工科 金属加工科(企業実習付き)

機械加工技術科(企業実習付き)

電気・通信施工技術科 電気制御・CAD技術科 電気設備技術科(企業実習付き)

省エネ電気システム科 住宅リフォーム技術科 住環境計画科 ビル管理技術科



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構広島支部
広島職業能力開発促進センター

ポリテクセンター広島

ポリテク広島

検索

〒730-0825 広島市中区光南5-2-65
TEL 082-245-4338 FAX 082-245-3926
ホームページ <http://www3.jeed.or.jp/hiroshima/poly/>

ポリテクセンター広島(正式名称:広島職業能力開発促進センター)は、厚生労働省所管の独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が設置・運営する公共職業能力開発施設です。

公的職業訓練の愛称・キャッチフレーズが「ハロートレーニング～急がば学べ～」に決定しました。

商工中金は、幅広いサービスで 中小企業と地域の未来を支えます。



商工中金は、国とともに、中小企業をサポートする公的金融機関です。
お客さまとともに、地域活性化に全国で取り組んでいます。



人を思う。未来を思う。

商工中金

<http://www.shokochukin.co.jp/>

広島支店

広島西部支店

福山支店

- 本通り電停バス停前
TEL.082-248-1151
- アルパークから南へ徒歩5分
TEL.082-277-5421
- 福山駅前大通り南へ900m
TEL.084-922-6830

平成二十九年四月十日発行
通巻七二三号(毎月十日発行)
中小企業ひろしま 四月号

編集発行人
広島県中小企業団体中央会

発行所
広島県中小企業団体中央会
広島市中区基町五十四番広島商工会議所ビル
電話(082)228-0926(代)

FAX: (082) 228-0925
HP: <http://www.chuokai-hiroshima.or.jp>
E-mail: chuokai@chuokai-hiroshima.or.jp

一部 定価三百円
年間購読料 二千六百円
(会員は会費を含む)